

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2014 わかやま大成功！

「リレー・フォー・ライフ」とは、がん征圧を目指し、がん患者や、家族、友人、医療関係者などが24時間かけて交代で歩き、勇気と希望をわかちあうチャリティイベントです。今年のはじめて和歌山県内でも開催され、大盛況のうちに幕を下ろしました。その裏側に密着取材！たくさんの写真と共にお伝えします。

リレー・フォー・ライフのきっかけ

1985年、アメリカ人外科医が「がんは24時間眠らない」「がん患者は24時間闘っている」というメッセージを掲げて、がん患者の勇気をたえ、支援するために走ったのがリレー・フォー・ライフの起源といわれています。

いまや世界20か国で開催され、毎年世界中で400万人を超える人たちが参加。アメリカが発祥のこのイベントは、2006年に日本で初めて開催されました。現在全国約50箇所で開催されています。

和歌山初の試み

「和歌山でリレー・フォー・ライフを開催しよう」：長年がん患者の支援活動を行っていた野上さんは呼びかけました。



当日は砂の丸広場に設けられた楕円形のトラックコースを、がんの種類別のリボンを付けた患者本人、学生、ボランティア等様々な方が走りました。

想いと祈りを込めて

「ルミナリエバッグ」に明かりが灯されま



は、白いテーブルと座る人のいない椅子が一つ。



がん患者は、病気が



の闘いだけでなく様々



が、苦しんでいる方も



【写真真】①砂の丸広場全景、②「エンプティテーブル」、③～⑤行進に参加したグループとともに、青い帽子をかぶっているのが南出実行委員長。
【写真真】①行進の様子、②～④ がんで亡くなられたり、いまがんと闘っている家族や友人などに向けてのメッセージが書かれた「ルミナリエバッグ」。後日、和歌浦天満宮で「お炊き上げ」された。

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2014 和歌山実行委員会ブログ <http://ameblo.jp/rfl-wakayama/>

みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

●囲碁ボール教室
白、黒の球(各10個)を木製のスティックで交互に打ち合い点数を競います。
日時 毎週木曜 13:00～15:00 (第2木曜日はお休み)
場所 県立図書館ふれあいセンター 2階 ふれあいルーム
対象 どなたでも参加費 無料。当日直接来場を。主催 和歌山囲碁ボール協会 問い合わせ ふれあいルーム (073-436-9530)
備考 予定は変更になることがあります。事前にご確認下さい。

●第5回みんなの学校寄席 with ミュージック
こども落語をはじめとした落語と、ライブをお楽しみ下さい。
日程 7月5日(土) 15:00～18:00
場所 みんなの学校(ぶらくり丁商店街内)
内容 こども落語、わかやま楽落会による落語・漫才、ウクレレ、キャッシー&オーリーブ(キーボード&電子オルガン)、パピヨン(ギター&フルート)
入場料 無料
問い合わせ わかやま楽落会 (090-2100-8263)

●FUTURACTION
各自が抱える「なかなか解決できないでいる働く上での悩み」を題材にし、その改善を目指します。
日時 7月10日(木) 19:00～21:00
場所 T-Labo(みその商店街) 参加費 800円(申込み必要) 問い合わせ・申込み ワーク・カフェ☆オーナーズ(メール workcafe.owners@gmail.com)

●ジョブ達！セミナー(前期)
就職活動を行う若者のワークスキルアップを応援するセミナーです。
日時 7月12日(土) 13:30～15:30
場所 キャリア・プレスユーセミナールーム(和歌山市雑賀町) 内容 企業担当者からの講話、就職対策セミナー 参加費 無料(申込み必要) 問い合わせ・申込み 若年者地域連携事業推進センター(Tel 073-421-8002 FAX 073-421-8651 E-mail: chiiikirenkei@npo-cfa.com)
備考 前期は7月26日まで合計3回、毎週土曜開催。

このほかの情報もたくさん掲載！
「わかやまイベントボード」URL
PC版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/>
携帯電話版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/m/>

